



令和7年度

経営支援課
事業説明

1. 島根県よろず支援拠点事業
2. 国際規格等認証取得促進事業
3. デジタル化・DX支援事業
4. ものづくりアドバイザー派遣事業
5. ものづくり工場管理実践塾
6. 生産性向上プログラム
7. 下請け構造転換支援事業

1. 島根県よろず支援拠点事業

「**よろず支援拠点**」は、中小企業、小規模事業者の皆様からの、経営上のあらゆるご相談にお応えするために、国が全国に設置した**無料の経営相談所**です。

中小企業・小規模事業者の皆様の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応します。



**経営に関するご相談なら
何でも、何度でも無料です！**

【対象】 中小企業・個人事業主や創業予定者の方

※NPO法人・一般社団法人・社会福祉法人等の中小企業・小規模事業者に類する方も対象です。

【相談時間】 1回 約60分 (事前予約制)

1. 島根県よろず支援拠点事業

創業支援・経営改善から、労務・法務、IT、デザイン、広報・PR、プロモーション、WEB活用など幅広い分野の**専門コーディネーター25名**配置。セミナーや出張相談会も開催し、専門的な経営課題に対応します。

創業支援・経営改善 資金繰り、助成金活用



- 例えば
- 事業計画の策定・資金調達
 - 創業時の具体的な手続き・基礎知識
 - 経営改善の具体的な対応策
 - 事業承継をスムーズに行う対応策
 - 円満な廃業について
 - 新規事業のアイデア出し

雇用・労務



- 例えば
- 従業員の新規雇用時に必要な手続き
 - 働き方改革への対応策
 - 人材の採用・育成への対応策
 - 女性活躍促進

法務



- 例えば
- 契約書のリーガルチェック
 - 会社設立相談
 - 消費者トラブル対応

経理（財務・税務・会計）



- 例えば
- 帳簿のつけ方
 - 会計ソフトの入力方法
 - 経理事務の効率化

飲食業・食品加工



- 例えば
- メニューの見直し、適正な原価管理など
 - 店舗改善、オペレーションなどの見直し
 - アフターコロナを見据えた飲食店経営

PR・情報発信・商品企画



- 例えば
- マーケティング活動の目的・目標の設定方法
 - SNSによる情報発信・集客
 - 効果的な情報発信の手法や内容、タイミング
 - 商品・自社のブランディング
 - 説得力をもつ企画書やプレゼンのコツ

WEB活用



- 例えば
- 伝わるホームページの作成方法
 - オンラインサービスを利用したホームページや通販サイトづくり
 - SEOやGoogleマイビジネスなどを活用したWEB改善

デザイン



- 例えば
- チラシやパッケージなどのデザインのアイデア出し
 - オンラインサービスを活用したデザイン方法
 - illustrator、powerpoint、手描きなどでつくったデザインのクオリティをあげるコツ

その他



- 例えば
- クラウドファンディングの立ち上げ支援
 - 店舗デザイン、レイアウト等のアドバイス

1. 島根県よろず支援拠点事業

島根県よろず支援拠点は、**松江・出雲・浜田・益田**に拠点を設け、中小企業・小規模事業者の皆様からの経営相談に対応しています。**オンライン**でも対応いたします。

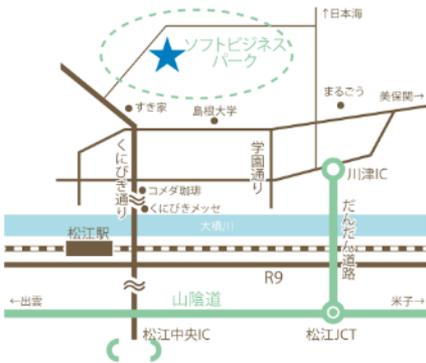
松江

松江オフィス

(しまね産業振興財団内)

松江市北陵町1番地

テクノアークしまね



出雲

出雲サテライト オフィス

ミライビジネスいずも

(いずも企業交流館内)

出雲市斐川町神水2535-10



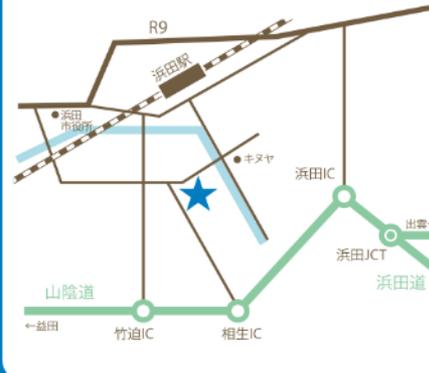
浜田

浜田サテライト オフィス

シティパーク 2F

(いわみぶらっと内)

浜田市相生町1391-8

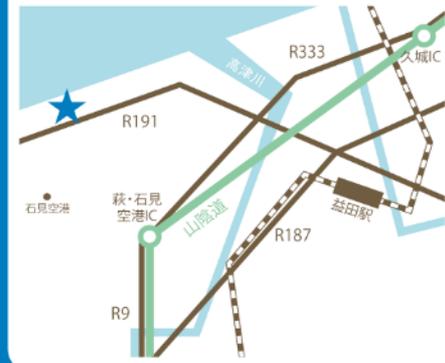


益田

益田サテライト オフィス

SEASIDE
COMMUNITY NALU

益田市高津町イ2577-34



New ! 松江サテライト オフィス

松江商工会議所ビル5F
松江市母衣町 5 5 - 4

【出張相談】 下記の場所等で随時開催！

- 島根県立図書館
- 出雲商工会議所
- 江津商工会議所

松江市内中原町52
出雲市大津町1131-1
江津市嘉久志町2306-4

1. 島根県よろず支援拠点事業

詳しくは、当事業のWebサイトをご覧ください。

<https://www.yorozu-shimane.go.jp/>



①事業概要

県内企業の成長分野進出、新規受注獲得などを目的としたISOシリーズ等の国際規格や食品製造業者の高度な衛生管理を目的としたHACCP等の認証規格を取得する際に必要となる専門家経費や審査登録経費等を助成します。

ISOシリーズ…	ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム) ISO14067 (カーボンフットプリント検証) JISQ9100 (航空宇宙等特化のマネジメントシステム) IATF16949 (自動車産業特化のマネジメントシステム)
FSSC22000… HACCP認証規格※	食品製造業向け食品安全マネジメントシステム 食品衛生管理方式 など

②助成内容

対象者	県内に事務所または事業所を有する中小企業者等
対象経費	専門家経費、審査登録経費 等
助成率・助成限度額	対象経費の 1 / 2 以内 で、1件あたり 1,000千円以内 ※HACCP認証規格の取得促進助成金は、300千円以内
助成期間	助成金交付決定の日から1年以内
公募期間	令和8年2月末まで(随時募集) ※予算額に達した時点で終了します。

3. デジタル化・DX支援事業（セミナー）

① 事業概要

県内製造業を対象として、デジタル技術を活用した生産の効率化を促進するための**意識啓発セミナー**や、デジタル技術導入による現場の生産性向上・DX（デジタルトランスフォーメーション）による生産プロセス変革・競争力強化を目的とした**ワークショップ形式の実践的な研修会**を開催します。（※7月以降開催予定）

【参考】前年度（R6年度）開催セミナー



『DX普及セミナー』（R6.9.9開催）

- 内容：テーマ中小企業がDXに取り組むためのポイントと進め方について
- 講師：株式会社アイ・コネクト 大久保 賢二氏
- 会場：ビックハート出雲



『デジタル化研修会』（R6.9.26開催）

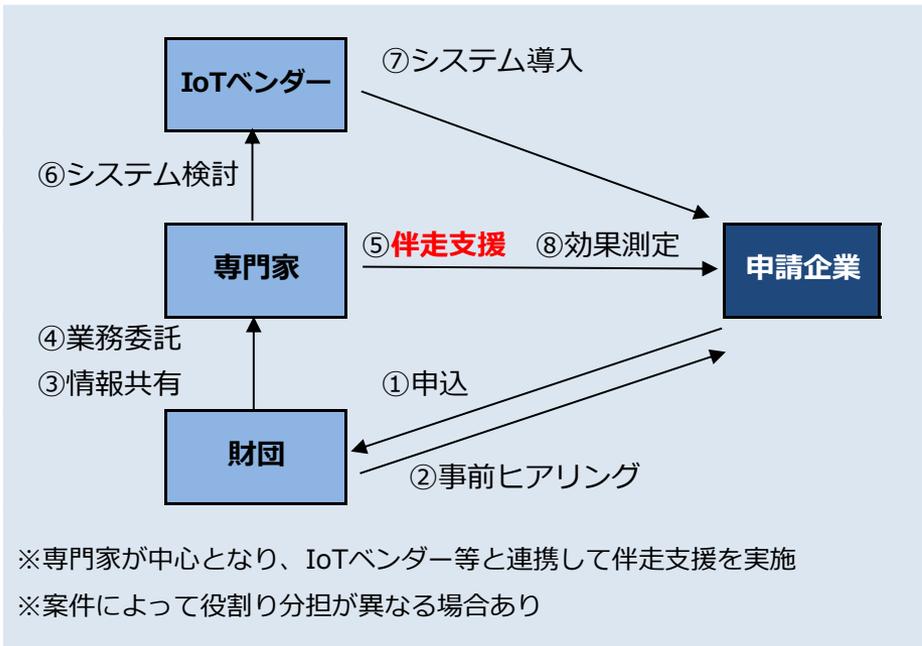
- 内容：生産現場の課題解決・生産性向上に向けたデジタル技術導入に際して具体的な検討プロセスをワークショップ形式で実践的に学ぶ
- 講師：株式会社アイ・コネクト 大久保 賢二氏
- 会場：出雲科学館

3. デジタル化・DX支援事業（伴走支援）公募中！

①事業概要

県内中小製造業者のスクラッチ型（オーダーメイド）のシステム導入等に際して、専門家による伴走支援のもと、自社の現状分析～あるべき姿の設定、**自社に適したデジタル技術を活用したシステムの構想・設計、実証～本格導入に向けた方向付け**などを無料でサポートします。

②事業の流れ



事業の流れ
①申込
②事前ヒアリング
③情報共有（専門家選定）
④業務委託
⑤ 伴走支援（現状分析、システム要件等を作成）
⑥システム検討
⑦システム導入
⑧効果測定

※⑥、⑦に至らず、システム要件等の作成まででも可

デジタル導入モデル支援助成金

①事業概要

県内中小企業者が**デジタル技術を活用**して**新たなサービス開発**や**生産性の向上**を図り、県内中小企業者の**モデルとなる取組み**を支援します。

②助成内容

対象者	<ul style="list-style-type: none"> 県内に主たる事業所を有する中小企業者（農業・林業・漁業を除く）※みなし大企業可 事業成果の公開など事業広報活動等に協力ができる者 交付決定後、事業完了までに独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」の宣言登録事業者として登録すること
対象経費	<p>ハード事業：システム構築費、機器等整備費、システム運用関連費、専門家委託費</p> <p>ソフト事業：研修費等のデジタル導入後活用経費（謝金、旅費、委託費、会場使用料等）</p>
助成額	下限 400千円 、上限 4,000千円
助成率	ハード事業： 1 / 3 、ソフト事業： 1 / 2
助成期間	助成金交付決定の日から1年以内
審査	審査委員会によるプレゼンテーション審査
公募期間	令和8年1月30日まで ※期間中5回の締切を設定、ただし予算状況により早期に終了する場合あり

【成果事例①】 工程管理システムによる作業効率アップと情報の共有化

取組概要

■事業概要

当社の業務は、顧客の施工ニーズに合わせて作業工程が変わってくる業種になります。これまでは、紙・ホワイトボード・電話などで作業工程の進捗管理や納期管理を手作業で行っていましたが、情報の最新化が難しかったり、先納期の作業予定が記載できない等、正確な情報の見える化と情報共有が課題となっていました。そこで、各部署の業務を見直し、**自社に適した工程管理システムを導入**することにより、課題解決を図りました。

■工程管理システムの概要

営業・作業員・事務員の間における情報の見える化と共有化ができる仕組みとしました。

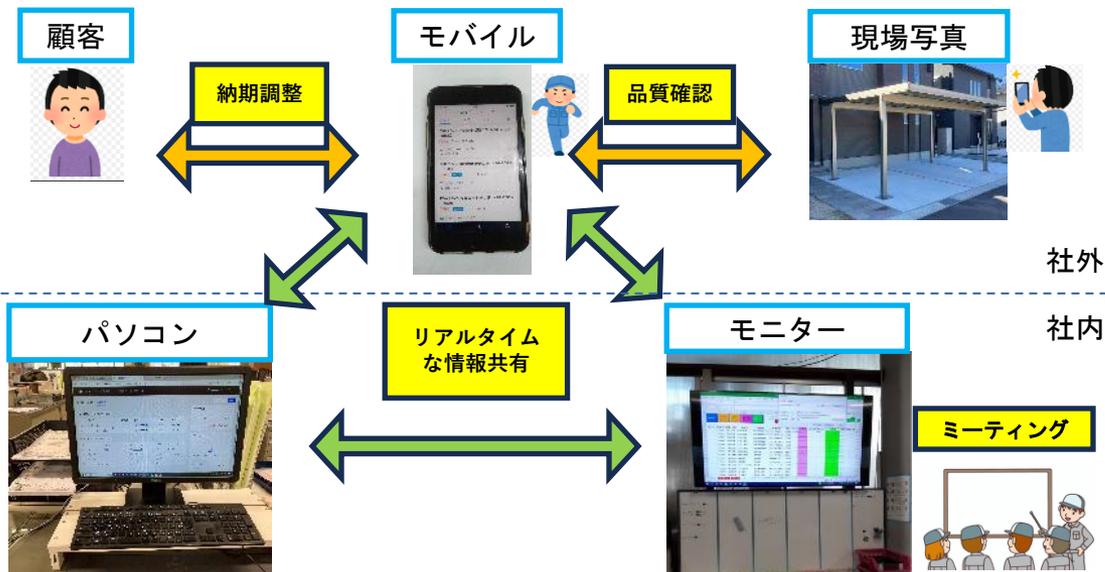
主なシステム機能として

作業指示 工程管理 納期管理 進捗管理 実績管理 作業記録の保管

スマートフォン・ipad・PCでリアルタイムな情報の共有化が実現しました。

■システム導入後の状況変化

- ・客先で納期調整が可能
- ・出来栄写真で品質確認が可能
- ・スマホから進捗状況のリアルタイム共有が可能
- ・モニターで作業員全員での事前ミーティングが可能 など



得られた効果・今後の課題

改善点	効果
見える化と共有	作業工程とリアルタイムな進捗確認が可能
品質管理	正確な作業指示と出来栄の共有により品質向上が可能
業務削減	対面や電話などによる問合せ確認作業の削減
生産性向上	稠密な山積みができることで受注機会の創出が可能
作業記録の保管	過去の作業記録をエビデンスとして保管し瞬時検索が可能
従業員の作業改善	休日取得の容易化 ムラのない作業計画化

●今後の課題

- ・工程管理システムの全社適用
- ・社内標準化の推進⇒社内や拠点間での応援体制の充実
- ・さらなる業務改善・機能改善

【活用事業】
令和5年度 デジタル導入実証支援助成金

企業概要

福間商事 株式会社

設立：1950年（昭和25年）7月

資本金：3,000万円

従業員：114名

所在地：島根県出雲市長浜町1372-8

- サッシ、ガラス、内装材等の建築資材の卸販売、施工

【成果事例②】 建設現場等におけるXR技術を活用するコミュニケーション

取組概要

■ 事業概要

建設現場においてロケーションAR（拡張現実）とVR（仮想現実）映像を共有するデジタル技術を導入し、遠隔臨場時に円滑なコミュニケーションツールとしてXRegionを活用した。併せてMR（複合現実）を活用して設計モデルを関係者間で確認し合い齟齬を減少させる円滑なコミュニケーションツールとしてmixpaceを活用した。2つのXR技術を異なる状況下で利用して、関係者同士の視線の想定・誘導の実現、円滑なコミュニケーションによる効率化について検証を行った。

■ 助成金で導入したシステム等の概要

(1) 株式会社桑山瓦 ワイクウーデザイン XRegion
位置同期による「ロケーションAR・VR双方向視覚共有」システム
(JAXA 宇宙航空研究開発機構注目技術)

(2) 株式会社ホロラボ mixpace
位置共有による「AR・MRを活用した複数人同一データ共有」システム
(国土交通省「建築BIM加速化事業」の補助対象ソフトウェア)
(国土交通省の新技術情報提供システム (NETIS) に登録ソフトウェア)

■ 設置（あるいは導入）後の状況

XRegion「ロケーションAR・VR双方向視覚共有」



mixpace「XR活用した複数人同一データ共有」



得られた効果・今後の課題

- 効果
 - XRegion「ロケーションAR・VR双方向視覚共有」
遠隔確認側(VR)の3次元モデルを活用したバーチャル現場と現場側(AR)の実現場を位置同期する技術とVR体験者、AR体験者は、具現化されたお互い(アバター)を認識出来ることで双方の視覚が想定出来る事は意思疎通が格段に向上し円滑な遠隔確認が行える。
 - mixpace「XR活用した複数人同一データ共有」
複数のXRデバイスを用いる場合に同一の位置に表現させた仮想モデルは視覚的に複数の人が同じデータを見ながら後々にトラブルを起こす可能性のある内容に対して確認、周知が出来る状況を創り出し、合意形成が円滑なコミュニケーションが可能となる。
- 今後の課題
 - ・ XR機器のハードとシステム導入費用と導入率
 - ・ 3次元モデルの作成スキルとその流通
 - ・ XR機器及びシステム操作の習熟度
 - ・ 明るさによる見え難さ
(見え難いことによる齟齬が発生する恐れはある)
 - ・ 広範囲移動によるモデル位置のずれ(トラッキング)

【活用事業】
令和5年度 デジタル導入実証支援助成金

企業概要

カナツ技建工業株式会社

設立：1954年（昭和29年）4月
資本金：10,000万円
従業員：283名
所在地：島根県松江市春日町636

■ 総合建設業・総合水処理事業

5. ものづくり工場管理実践塾

①事業概要

ものづくり企業の2Sや現場改善をテーマとした**実践型の集合研修**を通じて、生産現場改革・収益力向上に向けた課題抽出、課題解決に向けて支援します。

②対象者

県内ものづくり企業（※食品製造業を含む）

③内容

現場改善の基礎知識を集合研修で習得、自社で改善活動を実践していただきます。
最終報告会では、各受講生に自社の改善成果を発表していただきます。

<令和7年度実施予定講座>

工場管理実践塾

■基礎編（2S・ムダ取り・作業改善）

- ・7月～来年1月末 4回の集合研修、自社で改善活動
- ・集合研修は松江会場、出雲会場の2会場で実施
- ・期間中、講師による個別フォロー実施

■上級編（原価講座 ※企画準備中）

- ・9月～11月頃、開催予定



成果報告会（R7.1.29開催）



原価講座（R6.9.29開催）

①事業概要

県内中小製造業者の生産性向上を目的に、株式会社島根富士通様の協力のもと、現場で発生している課題を見える化し、その解決への具体的なアドバイスと改善活動に向けた伴走支援を行います。

②対象者

県内中小製造業 **3社程度**
 機械金属、電機・電子、素材等 ※食品製造業除く

コース	概要	募集数
New ! 診断コース(新)	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導回数3回 ● 現場の現状分析・課題の洗い出し ● 終了後、診断コースへ移行可能 	3社程度
改善コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導回数10回 ● 現地調査～改善の方向性～伴走支援 	

診断コース

1回目 2回目 3回目

現場の現状分析、課題の洗い出し



改善コース

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 ~ 10回目

ニーズの確認 改善の方向性 現地調査 伴走支援



①事業概要

大手メーカーの動向に大きく影響される県内下請け企業（サプライヤー）が、**下請け体質からの脱却、経営基盤体制の再構築**に向けて、緊急的かつ抜本的な経営方針の見直しを図る取り組みに対して、**外部専門家を活用した伴走支援**を行います。

②対象者

県内中小製造業 **4社程度**
 （機械金属、電機・電子、樹脂）

③事業周知セミナー

日時：令和7年6月23日（月）14:00～17:00
 会場：東出雲町商工会（松江市東出雲町錦浜583-18）

